

報道関係各位

2021年5月31日
慶應義塾大学 SFC 研究所

慶應義塾大学 SFC 研究所に産学連携コンソーシアム 量子インターネットタスクフォース (QITF) を共同設立

慶應義塾大学 SFC 研究所に、「量子インターネットタスクフォース (Quantum Internet Task Force, 以下 QITF)」が、産学連携コンソーシアムとして設立されました。QITF は、量子インターネット領域における日本中の研究者・開発者を組成して研究開発に取り組み、量子インターネットの実現と標準化、そして社会へのコミットメントを目指します。

このたび SFC 研究所コンソーシアム「量子インターネットタスクフォース (Quantum Internet Task Force, 以下 QITF)」が設立されました。QITF は 2019 年 5 月から任意団体として活動してまいりましたが、今後は研究開発コンソーシアムとしてさらなる成果を目指し、来る本格的な量子技術時代におけるコンピュータネットワーク基盤を担う量子インターネットに関する研究開発を推進します。

量子インターネットは、量子信号中継機能を持ち、量子データを広域で安定的に送受信することを目的とするシステムです。これまでの研究により、少なくとも、広域・遠隔環境での分散量子計算、攻撃不可能な通信セキュリティやプライバシー保護されたデータ処理、超高精度時刻同期、高精度宇宙望遠鏡など、社会や科学の発展に大きく貢献することが期待されるアプリケーションが量子インターネットによって実現されることがわかっています。量子データの汎用通信基盤として、量子インターネットは、量子トランスフォーメーションや量子前提社会に不可欠な社会インフラとなると予測されています。

現在、大阪大学、沖縄科学技術大学院大学、株式会社メルカリ、慶應義塾大学、国際基督教大学、国立情報学研究所、情報通信研究機構、東京大学、日本大学、横濱国立大学、早稲田大学 (50 音順) から、あわせて約 30 名がメンバーとして参画 (一部契約締結予定を含む) しているほか、インフラ企業やベンダー企業等が参加を検討しています。

QITF は、量子インターネット領域における日本中の研究者・開発者を組成して研究開発に取り組み、量子インターネットの実現と標準化、そして社会へのコミットメントを目指します。

事務局は慶應義塾大学湘南藤沢キャンパスに設置され、同大学環境情報学部ロドニー・バンミーター教授が統括します。

■ボードメンバー

- ・大阪大学 助教 生田力三
- ・沖縄科学技術大学院大学 准教授 高橋優樹
- ・株式会社メルカリ シニアリサーチャー 永山翔太 (ファウンダー)
- ・慶應義塾大学 特任講師 佐藤貴彦
- ・国際基督教大学 准教授 山崎歴舟
- ・情報通信研究機構 研究員 達本吉朗
- ・東京大学 講師 佐々木寿彦
- ・横濱国立大学 准教授 堀切智之
- ・横濱国立大学 助教 関口雄平

■アドバイザーボード

- ・大阪大学 教授 山本俊
- ・慶應義塾大学 教授 ロドニー・バンミーター

- ・慶應義塾大学 教授 村井純
- ・国立情報学研究所 教授 根本香絵
- ・東京大学 特命教授/大阪大学 名誉教授 井元信之
- ・横浜国立大学 教授 小坂英男

※本プレスリリースは、新聞各社社会部等に配信しております。

■ 本件のお問合せ先

慶應義塾大学 SFC 研究所 量子インターネットタスクフォース

E-mail : contact@qitf.org

URL : <https://qitf.org/>

■ 配信元

慶應義塾大学 湘南藤沢事務室 学術研究支援担当

E-mail : kri-pr@sfc.keio.ac.jp

TEL : 0466-49-3436

FAX : 0466-49-3594